

『Mind Charging』

第 121 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 9 月 26 日

アンパンマンの名言



僕はそんなに強くないよ。

ただ、みんなが応援してくれるから頑張れるだけなんだ。

みなさんの記憶に残っているかわかりませんが、『それいけ！アンパンマン』は、幼少期の日本人であれば 100%近く見ているテレビアニメだと思います。曲の歌詞も非常に深いものがありますので久々に聴いてみてはいかがでしょうか。

強さというものに対するイメージは様々ですが、この言葉のように『頑張れる』ということも強さではないでしょうか。そして、この言葉には仲間が応援してくれる気持ちをパワーに変換できるという『能力』が私たちには備わっているはずだというメッセージも込められているような気がします。

みなさんの中に『私は強い人間です！』と言い切れる人はいるでしょうか。誰もが弱い部分を持っているはずなので、きっとないと思います。そのくらい、本当に強い人間なんていないのです。よく、『人はたった一人では生きていけない』と言われるますが、まさにその通りだと思いますし、それが人の弱さでもあり強さでもあります。なぜなら、『私は一人じゃない！』と思えた時の安堵感や喜びから生まれるエネルギーは非常に大きなものです。私も今までそういったエネルギーが生まれて大きく成長できたことや、同じように大きな成長を遂げた仲間を多く見てきました。重たいものを持ち上げることができることや、ボールを遠くに投げられるといった、目に見えて数値化できるものだけがパワーではなく、『思い』という目には見えないパワーの大きさを無限に膨らませられる可能性を持っているのは、もしかしたら地球上では人間だけかもしれません。

『そんなこと言われても私はやはり弱いので・・・』と、なかなか自分や仲間の力を信じられない人もいます。このコラムでも何度か述べていますが“自分(仲間)の可能性に期待する”ということの素晴らしさに『まだ』気づけていないだけです。もっと仲間とのコミュニケーションを取ってみてください。きっと仲間からの“愛”と、前向きに頑張る“勇気”が生まれるはずです。

(編集委員：入試広報室 鈴木)

『それいけ!アンパンマン』は、やなせたかしの絵本『アンパンマン』を原作としたテレビアニメ。「パン工場」に住むパン作りの名人・ジャムおじさん。彼は“心を持ったあんパン”を作りたいと思っていたが上手くいかずに困っていた。ある夜、夜空の流れ星がパン工場のパン焼き窯に降り注ぐ。この「いのちの星」があんパンに宿り、アンパンマンが誕生したのだった。(Wikipedia 参照)